

小田急電鉄2200形

- 完成品 インテリア付き仕様 -

- 小田急電鉄商品化許諾申請中 -

右面あり→



写真は実車です。

小田急2200形（前面2枚窓2200・2220・2300・2320）を「新塗色」（晩年タイプ）・「旧塗色」（晩年タイプ・ヘッドライト2灯火改造後）それぞれ模型化します。「新塗色」は特定ナンバーの前面手すり・方向幕・窓サッシ・ドア・列車無線アンテナ等のディテールの違いを詳細にこだわって製作いたします。

- 2017年8～10月頃順次発売予定 -

● 「新塗色」 2200 形 2 輛セット ...いずれも予価 158,000 円 + 税

EP177 A-1セット（デハ2205/2207+デハ2206/2208（M））

EP178 A-2セット（デハ2209+デハ2210（M）） / EP179 A-3セット（デハ2217+デハ2218（M））

● 「新塗色」 2220 形 2 輛セット ...いずれも予価 158,000 円 + 税

EP180 B-1セット（デハ2229+デハ2230（M）） / EP181 B-2セット（デハ2231+デハ2232（M））

● 「新塗色」 2300 形 2 輛セット ...いずれも予価 158,000 円 + 税

EP182 C-1セット（デハ2301+デハ2302（M）） / EP183 C-2セット（デハ2303+デハ2304（M））

● 「新塗色」 2320 形 2 輛セット ...いずれも予価 158,000 円 + 税

EP184 D-1セット（デハ2325+デハ2326（M）） / EP185 D-2セット（デハ2327+デハ2328（M））

● 「旧塗色」 各種 2 輛セット ...いずれも予価 158,000 円 + 税

EP186 2200形「旧塗色」2輛セット（デハ2200奇数+デハ2200偶数（M））

EP187 2220形「旧塗色」2輛セット（デハ2220奇数+デハ2220偶数（M））

EP188 2300形「旧塗色」2輛セット（デハ2300奇数+デハ2300偶数（M））

EP189 2320形「旧塗色」2輛セット（デハ2320奇数+デハ2320偶数（M））



【製品仕様】

- ・主に真鍮素材を使用して製作、前頭部は真鍮絞り+ボディーはプレス加工
- ・室内灯：エンドウ室内灯（チップLEDタイプ）・前照灯・尾灯：点灯（ON/OFFスイッチ付）
- ・連結器：先頭部は密着連結器（タイプにより電連付）、中間部はエンドウ伸縮カプラー
- ・台車：ロストワックス製 FS-203/FS-321/FS-316（タイプによる）
- ・パンタグラフ：PT-42
- ・動力：キヤノン製 LN-15 両軸モーター +Φ10.5mm プレート車輪 +MP ギヤ（WB は台車による）
- ・その他：ワイパー・車番レタシール等はお客様お取付け、方向幕は白幕

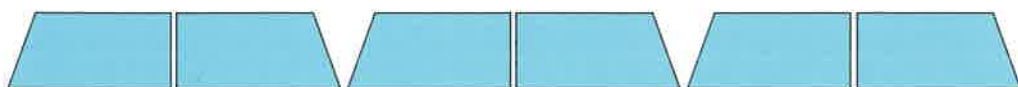
【新塗色特定番号各セットの主な特徴】

セット名	形式番号	前面	前面 手すり	パンタ グラフ	避雷器	列車無線 アンテナ	電気 連結器	客室扉	乗務員室扉 窓枠	台車
A-1	デハ2205/2207	非貫通	—	○	丸型	○	×	プレス	カド丸	FS-203
	デハ2206/2208	非貫通	—	×	—	○	×	プレス	カド丸	FS-203
A-2	デハ2209	非貫通	—	○	丸型	○	×	プレス	カド角	FS-203
	デハ2210	非貫通	—	×	—	○	×	プレス	カド丸/角	FS-203
A-3	デハ2217	貫通	大	○	丸型	○	×	プレス	カド丸	FS-321
	デハ2218	貫通	小	×	—	○	○	大窓	カド丸	FS-321
B-1	デハ2229	貫通	大	○	丸型	○	○	小窓	カド丸	FS-316
	デハ2230	貫通	小	×	—	×	×	小窓	カド丸	FS-316
B-2	デハ2231	貫通	小	○	丸型	×	×	大窓	カド丸	FS-316
	デハ2232	貫通	大	×	—	○	○	大窓	カド角	FS-316
C-1	デハ2301	貫通	小	○	丸型	○	○	小窓	カド丸	FS-203
	デハ2302	貫通	小	×	—	×	×	小窓	カド角	FS-203
C-2	デハ2303	貫通	小	○	丸型	×	×	小窓	カド丸	FS-203
	デハ2304	貫通	小	×	—	○	○	小窓	カド角	FS-203
D-1	デハ2325	貫通	小	○	丸型	○	○	小窓	カド丸	FS-316
	デハ2326	貫通	小	×	—	×	×	小窓	カド丸	FS-316
D-2	デハ2327	貫通	小	○	丸型	×	×	小窓	カド丸	FS-316
	デハ2328	貫通	大	×	—	○	○	小窓	カド丸	FS-316

【編成例】昭和55年頃の編成例です。

←新宿・片瀬江ノ島

小田原・藤沢・多摩センター→



2229(B-1) 2230(B-1) 2205(A-1) 2206(A-1) 2231(B-2) 2232(B-2)

2301(C-1) 2302(C-1) 2209(A-2) 2210(A-2) 2303(C-2) 2304(C-2)

2325(D-1) 2326(D-1) 2217(A-3) 2218(A-3) 2327(D-2) 2328(D-2)